

# 第5回 富岡シルク 手編みニット展 出展作品集

投票はこちらから



～ 富岡シルクで新たな発見 新シルクニットの世界 ～

- \* 展示は番号順ではなく参加部門ごとになっています。
- \* 展示作品にはお手を触れないでください。
- \* コンテスト投票とアンケートにご協力ください。

〔主催〕 一般社団法人富岡シルク推進機構

〔共催〕 富岡市

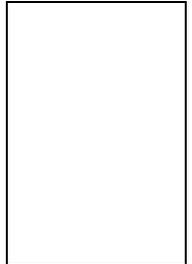
〔後援〕 群馬県、NHK前橋放送局、群馬テレビ(株)、(株)エフエム群馬、上毛新聞社、  
(株)日本ヴォーグ社毛糸だま編集部

【参加部門】 A:ストール・ショール B:ファッション C:あみぐるみ D:ファッション小物

## A: ストール部門

No	作品名	出展者名	技法	使用素材	作品について
2	春の風にのって	nanaho (神奈川県)	棒針	絹糸90g	シェットランド模様の組み合わせで編みました。小さなダイヤ型の地模様をセンターにやや大きなヘキサゴンフレーム、タンポポの綿毛が飛びイメージです。 細い糸で透け感を出したくて棒針2号でコツコツと編みました。編んだ期間は連日湿度が低く静電気で糸が指にまとわりつき苦労しました。シルク混の糸は時々使用していましたがシルク100%の糸は初めてで特性がわからず糸の質感を生かすしきれなかったのが残念でした。もう少し光沢感が感じられる模様を探し出したいです。 嶋田俊之著:シェットランドレース “ジグザグ”
9	Blooming Path ～花咲く小径～	林 真美 (兵庫県)	レース針 カギ針 棒針	絹糸2	2026年還暦を迎えるにあたって記念に初めて出展いたしました。次なるステップへの希望を込めて、「花のように静かに強くやさしく前へ」をイメージしてデザインしました。富岡シルクの光沢を生かすため、立体感を出してみました。苦労した点は手指のかさつきにより引っかかりやすく、糸が割れてしまい、何度もやり直したことです。 でも素敵なシルク糸で作品を作ることができ幸せです。 このような機会を設けていただき感謝しております。
10	Pearl Veil	新藤 由紀 (神奈川県)	棒針	絹糸1 ビーズ	黒の絹糸で編んだ、軽やかなレースショールです。 針の号数はビーズとの相性をもっと良くなるように、試行錯誤を重ねて選びました。 繊細な透け感のある編み地に、パール調のビーズを一つ一つ編み込み、静かなきらめきを散りばめました。 エッジにはひと模様ずつ、異なった色のガラスビーズを編み込みました。 光の加減や動きによって表情が変わり、さりげない華やかさを添えています。 日常にも、少し特別なシーンにも寄り添うショールとなりました。  参考 Dancing Butterflies by CarfieldMa
12	finesse veil (フィネス ヴェール)	鈴木 昭子 (東京都)	カギ針	絹糸2	細いシルク糸をかぎ針で編みました。 規則的で小さな模様が静かに連なるストールです。シルクならではのなめらかさと、光を受けてやわらかく浮かぶ自然な艶が、透け感のある編地に奥行きを与えます。柔らかく首元を包み込み、肌に触れたときの軽やかさも魅力です。主張すぎない静かな美しさと、精緻に整った構造美を大切にしました。巻いたときに生まれる穏やかな陰影と、繊細なりズムを楽しめる一枚です。

No	作品名	出展者名	技法	使用素材	作品について
15	ボタニカルモチーフのマフラー	小池 二三枝 (群馬県)	カギ針	ぐんま黄金 0.8	3回目の出品となります。今回はぐんま黄金の作品です。今までのシルクと違い、肌触りがケバケバしていてもまして手荒れのひどい私にはとって難儀しました。しかし同じパターンを編み続けていくので手早く完成しました。仕上げに糊付けをしてアイロンをあてバリッと仕上がってほっとしております。春先に似合いそうな素敵な色なのでぐんま黄金を選んで良かったです。あむゆーずAMU-524を参考にしました。
30	春を待つショール	安部 ふゆみ (東京都)	カギ針	絹糸1 ぐんま黄金1 パールビーズ パールビーズ ボタン	昨年に続き2回目の参加です。今回は座繰り絹糸とぐんま黄金をオーダーしてみました。手触りからして違うそれぞれの特長を生かしたいと考えて、張りのあるぐんま黄金を土台にして、天然の黄金色とシルクのキラキラした艶のある白で二重の花を華やかに咲かせました。雪が解けて春になって出かけるのが待ち遠しくなるようなイメージのショールとなりました。
31	三角ショール	M.S (群馬県)	カギ針	ぐんま黄金1.5	三角ショールを編んでみました。糸の風合いや毛羽立ちのため、ゆったり編んだほうがいい感じだったため途中でかぎ針の号数を変えて編みました。優しい色のショールができました。 (ハマナカ H145-193-115)
32	Blessing Flowers	riccasnow (大阪府)	棒針6号	ぐんま黄金2 シルクハセガワ 「セイカ」 ビーズ	パターンは、Larisa Berestovitskyさんの「Sophia Shawl」です。彼女が若い頃に、お父様のお花畑で包まれた香りがモチーフだそうです。ぐんま黄金を見たときに、この糸の持つ気品と、パターンの美しさを合わせたいと思いました。ご覧下さる方々に、優しい思い出の微笑みがふとこぼれるような、そんなショールにしたいと、ビーズやモヘアを選びました。棒針レースやナップ、ビーズ等初めての技法ばかりでしたが、楽しく編めました。
37	桑の葉模様の三角ショール	三島 ゆき (東京都)	カギ針	絹糸1	お蚕さんが大好きな桑の葉をモチーフにしたショールです。縁取りはシンプルながら、桑の葉を取り囲むお蚕さんに見えてきました！サイズは小さめ。首元に気軽に巻けます。あまりにも美しい絹糸はすぐには手をつけられず、開封するまでに2か月経ち、試し編みをするまでにさらに1か月半が過ぎました。本物の素材による心豊かな手編みの機会をありがたく思います。
41	お花モチーフのミニストール	TAKOまま (愛知県)	カギ針	絹糸1 チュチュリボン ポップ糸	いつもあみぐるみで作品していますが、あみぐるみではない自分の力を試してみたく、身につけられるものでチャレンジしてみました。当初思っていた模様をこの糸で編むには私は実力不足でシンプルな模様に変更しました。今の私の実力の身の丈にあったお気に入りになってうれしいです。来年の私はずっと上達してもっとこの糸を活かしてあげられるようにしたいです。
48	三角ケープ	根田 雅美 (茨城県)	カギ針	絹糸1 キッドモヘア	本作品は三角ケープとして、本体に上州座繰り絹糸と極細の淡いピンク色のキッドモヘアを引き揃え、バブコーン編みを多用したデザインとしました。純白の絹糸によりモヘアの色が美しく発色し、芯にあるシルクの艶が上品に輝く仕上がりとなっています。縁取りと紐部分は絹糸を二本取りにし、全体の輪郭を明確にしました。柔らかくしなやかな絹糸は単独では扱いが難しい素材ですが異素材との引き揃えや二本取りにより編みやすさが向上し軽やかさと存在感を併せ持つ編み地となりました。



No	作品名	出展者名	技法	使用素材	作品について
51	マーガレット	長坂 洋子 (山梨県)	カギ針	絹糸1.5	初めて富岡シルク糸で編みました。光沢のよさとしなやかで滑りのよい糸で華やかな作品になりました。ふんわり感を出すために編み目を詰めないようにしました。袖周りの縁編み未完成での提出です。
52	Canon	おくの (神奈川県)	カギ針	絹糸2	主題を変奏させて、ひたすら真っ直ぐ編んでみました。春を待つ感じに仕上がっていれば、幸いです。
55	絆 ～ラリエット風マフラー～	平山 和香子 (神奈川県)	カギ針	絹糸25g ループシルク3g ぐんま黄金23g ガラスビーズ	ぐんま黄金の温かみの有る優しい色を活かし、フリルでくるくるんとしたフォルムの細めのマフラーに仕上げました。マフラー本体は、座繰り糸とぐんま黄金の引き揃え、飾りの小花とコードは、座繰り糸とループ糸の引き揃えで編みました。
66	ハーブサルレースのストール	飯倉 純子 (東京都)	棒針	絹糸1	ハーブサルレースのストールです。葉が連なるような模様が気に入って、この柄を選びました。ハーブサルレースはエストニアのハーブサルで生まれた伝統的なレース編みで、Nupp(ヌップ)と呼ばれる膨らみ(ポップル)が特徴です。ストール自体の編み図はないため、本体の模様と縁の模様を決めたら、まず本体を好きな大きさに編んでから、次に必要な目数を計算して縁を編みます。その後、本体と縁を編み物用の縫い針で綴じ付け、ブロックングをして作品が完成します。
71	スヌードにもなる ヘアピン編みの ミニショール	柿内 純子 (千葉県)	カギ針 ヘアピン 編み器	絹糸1	シルク糸で編むなら顔に近いところで使えるものになりたいと思い、ショールを作成することになりました。また、「透け感を出したい」「ヘアピンレースで教わった『組みつなぎ』を入れたい」と思い、ヘアピン編み器を使った作品にしました。首にかけるだけでなく、2回巻いて留めることでスヌードとしても使用できるように、片方の端にアイリッシュクロッシェ風の立体の花のモチーフを配置、もう片方の端は組みつなぎの要領で丸い穴を作り、ボタンのように留め外しできるようにしました。
73	花びらのストール	岡本 千登世 (奈良県)	カギ針	絹糸1 ぐんま黄金1	かぎ針3号で小さな花の連続モチーフのストールをぐんま黄金と上州座繰り絹糸で編みました。ぐんま黄金は少しカサカサしていましたが編むと張りがあり、しっかりと花のモチーフの形が浮き上がり楽しんで編むことができました。上州座繰り絹糸はやわらかくその光沢で一つ一つのモチーフがかわいらしく仕上がった様に思います。どちらも細い糸で根気がいりますがとても編みやすかったです。